

顔と顔 人と人 心と心がつながる — gifu prefecture fan club

岐阜県ファンクラブ

会報
第37号

観光・イベント情報

このチャンスにこまなく
『清流の国ぎふ』の観光スポットへ出かけましょう



大河ドラマ館 県内3館 OPEN!

令和2年1月11日より、明光秀光ゆかりの地岐阜県にて、麒麟がくる 大河ドラマ館が3館オープンされます。当施設では、ドラマで登場する衣装や小道具が展示されるほか、各ドラマ館で異なる特徴を持った展示が行われる予定です。すでに前売り券も販売しております。詳しくはこちらから

麒麟がくる 岐阜 大河ドラマ館

【開設期間】 令和2年1月11日(土)～令和3年1月11日(月・祝)
 【開設時間】 9:00～17:00
 【開設場所】 岐阜市歴史博物館 2階 (岐阜市大宮町2丁目18-1)
 【入館料】 大人600円・小中学生300円

麒麟がくる ぎふ可児 大河ドラマ館

【開設期間】 令和2年1月11日(土)～令和3年1月11日(月・祝)
 【開設時間】 9:00～17:00
 【開設場所】 花フェスタ記念公園 明光秀博覧会場内 (可児市瀬田1584-1)
 【入館料】 大人500円・小中学生200円

麒麟がくる ぎふ恵那 大河ドラマ館

【開設期間】 令和2年1月11日(土)～令和3年1月11日(月・祝)
 【開設時間】 9:00～17:00
 【開設場所】 日本大正村 大正ロマン館 1階 (恵那市明智町1304-1)
 【入館料】 大人400円・中学生以下無料

岐阜県美術館 リニューアルオープン企画展を開催中

THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

岐阜県美術館は、11月3日、「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」を基本理念にリニューアルオープンしました。リニューアルにあわせ、以下の企画展を開催しておりますので、ぜひお越しください。なお企画展は無料で開催いたします。

【展覧会】 企画展1 ～12月20日(金) ETERNAL IDOL
 企画展2 ～1月5日(日) セカンドフラッシュ
 企画展3 ～1月5日(日) 令和元記念事業

イメージする力、生きる力、ある日の「美術と教育」の出来事
 10:00～18:00 (入場は17:30まで) 第3金曜日は20:00まで開館 (入場は19:30まで)
 【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12月23日から1月3日)
 【料金】 無料 【お問合せ】 岐阜県美術館 (岐阜市宇佐4-1-22) TEL 058-271-1313
 【詳細はこちら】 <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>

2020 地歌舞伎 勢揃い公演 14日開幕

30を超える地歌舞伎保存団体が盛んに活動する「地歌舞伎大団」岐阜。世界中が注目する東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年を本県の魅力発信の好機ととらえ、1月から7月にかけて、ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)を舞台に、県内の地歌舞伎保存団体が順次、演目を披露します。岐阜県が誇る伝統文化をぜひご覧ください。

【開催期間】 2020年1月19日(日)～7月19日(日) 全11回
 【開催場所】 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール(岐阜市学園町3-42)
 【料金】 無料(要整理券) 【観覧申込】 ホームページで随時お知らせします。 <http://www.seiryu-plaza.jp>
 【お問合せ】 (公財) 岐阜県教育文化財団 プラザ事業課 TEL 058-233-8164

空を宙は博 岐阜かがみがはら 特別企画展 月をめざす 人類の挑戦

GIFU-KAKAMIGAHARA RIR AND SPACE MUSEUM

空宙博では、人類初の月面着陸から50年を迎え、月を回る有人拠点として開発される「ゲートウェイ」や有人月面探査、火星をめざす人類の未来のほか、民間企業の宇宙開発などを紹介する特別企画展を開催します。

【開催日時】 令和元年11月30日(土)～令和2年1月19日(月・祝)
 平日 10:00～17:00(入館は16:30まで) 土日祝 10:00～18:00(入館は17:30まで)
 休館日 12月3日、4日、17日、28日～1月2日

【場 所】 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館
 【料 金】 無料 ただし、別途入館料が必要(入館料) 一般800円/60歳以上・高校生500円/中学生以下無料
 【お問合せ】 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 TEL 058-386-8500

花フェスタ バレンタインイベント

「花フェスタ記念公園」で、バレンタインイベントを開催します。大温室に、女性の心がキュンとなる「ハートの女王の恋するガーデン」が登場! バラとバレンタインを組み合わせた華やかな写真スポットは必見です。

また、花のタワーでは、園内を見下ろす展望ルームに、バラをテーマとした天空のローズカフェが期間限定でオープンします。さらに、期間中当日入場券を購入して入場された方には、もれなく入園料とほぼ同額(500円)のお買物サービス券をプレゼント!

バラに囲まれた優雅なひとときをお過ごしください。

【開催期間】 2020年1月25日(土)～2月16日(日) 【開催場所】 可児市 花フェスタ記念公園
 【お問合せ】 花フェスタ記念公園 TEL 0574-63-7373

観光パスポートを 使って楽しくお得に「東美濃」を巡ろう!

2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の主役でもある明光秀光ゆかりの地が多くある、歴史・文化・自然あふれる「東美濃」を巡ってみませんか。

【東美濃観光パスポート】は東美濃地域7市町(多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町)にある約360の観光施設や宿泊施設でもてなし特典が受けられる、お得なパスポートです。さらに、参加施設でスタンプを集めて応募すると抽選で素敵な商品が当たります。

【開催期間】 開催中～令和2年2月29日(土)
 【パスポート発給所】 東美濃地域7市町の観光案内所、道の駅、指定の宿泊施設、飛騨・美濃観光名古屋センター 等 全88施設
 【お問合せ】 東美濃観光パスポート事務局(株日本旅行岐阜支店内) TEL 058-265-7504
 (10:00～18:00 土日祝休) [東美濃パス](#) [検索](#)

「私の関ヶ原」写真コンテスト 2019秋・冬

県では「関ヶ原古戦場」の魅力を伝える写真を募集する「私の関ヶ原」写真コンテスト 2019秋・冬を開催しています。関ヶ原の戦いに関わる史跡や名勝、武将に扮した人物等を取った作品をご応募ください。

【作品受入期間】 令和元年9月20日(金)～令和2年3月9日(月) 必着
 【応募料】 無料
 【申込先・お問合せ】 関ヶ原写真コンテスト運営事務局 〒503-0006 大垣市加賀野4丁目1番地19 TEL 0584-71-6131
 【みるしる!かわる!関ヶ原】 [検索](#)

2020年版「岐阜県民手帳」 美濃手すき和紙モデル

好評発売中!

表紙に、東京オリンピック・パラリンピックの表彰状にも使用される「美濃手すき和紙」を取り入れ、8種類の柄をご用意しました。岐阜県民の手帳を身近に感じられる1冊です。新年を、清流の国ぎふの手帳と一緒に迎えてみてはいかがでしょうか?

【販売場所】 (岐阜県内) 書店、ホームセンターなど (インターネット) Amazon
 【価 格】 750円(税込)
 【監 修】 岐阜県統計課
 【お問合せ】 株式会社太平洋 TEL 058-324-2111(代) 美濃手すき和紙モデル

数量・販売場所限定 オリジナル表紙の県民手帳も人気
 ●戦国・武将モデル ●空守博モデル ●FC岐阜モデル
 詳しくは、ホームページをご覧ください。 [岐阜県民手帳](#) [検索](#)

岐阜の県産品をお歳暮にお贈りしませんか?

明宝ハム 栗きんとん

その他にもオススメの商品がいっぱいあります!

飛騨美濃すくもれの菓タショップ 【お問合せ】 TEL 058-275-5399
 楽天 飛騨美濃 [検索](#) 岐阜県名産販売株式会社

新春の恒例行事 関伝古式日本刀鍛錬打ち初め式と刀剣研磨外装技術仕事始め式

新年1月2日に、1年の無事と盛業を祈り、烏帽子(えぼし)や直垂(ひたれ)に身を包んだ刀匠が、奉納の鍛錬を行います。

この日本刀鍛錬打ち初め式は、以前は各刀匠の鍛錬場で実施していたものを昭和52年1月2日に刀剣関係者が集まって行うようになりました。関伝日本刀鍛錬技術保存会の刀匠が会します。

刀匠ゆかりの春日神社でお祓いを受けた刀匠が、鍛錬場で火入れ式を行い、鍛錬の公開を行います。

鍛錬治伝承館内の技能公開場では、技能師が1年の無事と盛業を祈り、お祓いを受け、技能の公開を行います。また、市内の刃物関連事業所から提供していただいた刃物等が景品として当たる福引きも開催します。

【日時】 毎年1月2日 午前10時から 【場所】 鍛錬治伝承館 (関市南春日町) 【主催】 関伝日本刀鍛錬技術保存会
 【日程(予定)】 9:30 修祓の儀(春日神社拜殿)
 10:00 仕事始め式・技能一般公開(鍛錬治伝承館技能公開場)
 10:10 火入れ式・鍛錬一般公開(鍛錬治伝承館鍛錬場) ※9:00から鍛錬治伝承館鍛錬場入口に配布する入場整理券が必要です。
 11:00 福引き ※9:30から鍛錬治伝承館入口に配布する福引き整理券が必要です。
 12:00 終了

(お願) 鍛錬の公開は、折り紙の工程を2回行いますが、1回目を報道機関の撮影用とし、2回目を一般の方の撮影用としますので、御協力をお願いします。
 ※福引きの景品は、岐阜県刃物産業連合会に加盟している市内の刃物関連事業所から提供していただいた包丁、ハサミ、ポケットナイフ、台所用品と関伝日本刀鍛錬技術保存会が準備した景品です。
 【照会先】 関伝日本刀鍛錬技術保存会 事務局 (関市協働推進部 文化課内) TEL 0575-24-6455 担当: 村山、古山 会場 鍛錬治伝承館 TEL 0575-23-3825

第17回全日本学生落語選手権「策伝大賞」と「文枝・志の輔 春待ち二人会」

岐阜市ゆかりの落語の祖、策伝上人の生誕450年を記念し、平成16年からNHK岐阜放送局などとの共催で、全日本学生落語選手権「策伝大賞」を開催しており、今回が17回目。策伝大賞の審査員を務める、文枝・志の輔両師匠による二人会も併せて開催する。

■第17回全日本学生落語選手権「策伝大賞」
 【予選】 令和2年2月22日(日) 入場無料
 【決勝】 令和2年2月23日(日・祝) 入場無料。ただし、整理券必要。
 整理券は往復はがきにより申込み(応募多数の場合は抽選)。
 【会場】 予選、決勝ともに長良川国際会議場

■文枝・志の輔 春待ち二人会
 【日時】 令和2年2月24日(月・休) 14時00分(開演)
 【会場】 長良川国際会議場メインホール
 【入場料】
 SS席 6,500円、S席 5,500円、A席 4,000円、B席 3,000円、車いす席 3,000円
 (学生は各席500円引)
 入場券は、長良川国際会議場のほか、チケットぴあでも販売。

市町村情報

毎号、市町村をピックアップして旬の情報をお届けします！
今回は、「岐阜市」「可児市」「恵那市」をご紹介します！！



岐阜市

岐阜市は岐阜県の県庁所在地として県の南部に位置し、濃尾平野と山間部のちょうど境に位置する市です。市内には明智光秀が主君として仕えた斎藤道三、織田信長が居城とした岐阜城があり、その麓にある岐阜市歴史博物館にて大河ドラマ館が開設されます。

岐阜城

長良川河畔にそびえる金華山の山頂に建つ岐阜城は、鎌倉時代に二階堂行政が砦を築いたのが始まりとされ、戦国時代には、明智光秀の主君であった斎藤道三、織田信長の居城でした。慶長5年(1600年)、信長の孫・秀信が城主の時、岐阜城は関ヶ原の合戦の前哨戦となる岐阜城の戦いにより落城し、その後廃城となりました。登山道で山頂まで登るほか、ロープウェー(有料)で山頂近くまで移動することもできます。



【開館時間】 年中無休(但し事情により閉館する場合有)
3月16日～ 5月11日 9:30～17:30
5月12日～10月16日 8:30～17:30
10月17日～ 3月15日 9:30～16:30
※パノラマ夜景開催時は開館時間を延長。

【入場料】 大人(16歳以上) 200円
小人(4歳以上16歳未満) 100円
団体割引 30人以上2割引

【お問合せ】 TEL 058-263-4853

立政寺

岐阜市西荘にある立政寺(りゅうせいじょうじ)は、明智光秀と細川藤孝の仲介により、織田信長が室町幕府最後の将軍となる足利義昭を迎えた歴史上重要な舞台となった寺で、その後、信長公は義昭を奉じて上洛しました。



【お問合せ】 TEL 058-251-8850

可児市

可児市は、明智光秀生誕の地であり、光秀一族であるとされる土岐明智氏の治めた「明智荘」がかつて存在していた市です。東海環状自動車道の可児御嵩ICを降りると、そこは往古の明智荘の領域で、何かの縁でしょうか、大河ドラマ館が開設される花フェスタ記念公園も、その中にあります。

明智荘



明智荘は土岐明智氏発祥の地とされ、明智光秀はかつてこの地に存在した明智城で生まれ育ったと言われています。現在、この明智荘があったとされる可児市瀬田地区には、かつての有力武士の存在をうかがわせる地名が残っている他、明智城や産湯の井戸跡、明智氏歴代墓所がある天龍寺など、光秀ゆかりの史跡が点在しています。

明智城跡

光秀は明智城で産まれ、同城が落城するまでの約30年を過ごしたと伝えられます。明智城は自然の地形を生かした山城で、東出丸、搦手曲輪、二の曲輪、三の曲輪、西出丸、乾曲輪と伝わる場所があり、また、落城の際の戦死者を弔った七つ塚や、ひそかに村人が建立したという六親眷属幽魂塔が残されています。



【場 所】 可児市瀬田 **【入場料】** 無料

恵那市

恵那市は、明智光秀公の生誕地として、明智光秀公産湯の井戸や母親である於牧の方の墓所など、光秀公にゆかりの深い史跡が多くあり、光秀公の偉業を偲ぶ「光秀まつり」を昭和47年から開催され、令和2年には48回目の開催となります。

明智光秀公産湯の井戸

白鷹城(明知城)が宝治元年に築城される以前から千量敷台地に落合砦が築かれたと伝えられています。伝承によれば、光秀公はこの砦で生まれ、現在も産湯として使ったとされる井戸が残されています。



【住 所】 恵那市明智町947-10

於牧の方の墓所

悲業の最期をとげた光秀公のご母堂、於牧の方を偲び、里人が石塔を建立したとされています。將軍徳川吉宗によって制定された「公事方御定書」の翌年、1743年に建立された石塔には、当時の世評をはばかり「南無阿彌陀如来」とだけ刻まれています。また、於牧の方にちなんで「高野槇」を、神木として今もなお崇拝しています。



【住 所】 恵那市明智町1175-1

※明智光秀の出生地については諸説あります

トピックス

今話題の情報や、ぎふ暮らしの応援情報をお届けします！



四季の移り変わりを五感で感じられる。歴史が息づく文化・生活がある。そんな「清流の国ぎふ」で自分らしい暮らしを実現しませんか。岐阜県はあなたの「ぎふ暮らし」を応援します。

岐阜県の移住定住情報

地方暮らしに興味のある知り合いに相談窓口をご紹介します

相談窓口(清流の国ぎふ 移住・交流センター)

場 所	住所／電話
東京	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階「NPO法人ふるさと回帰支援センター内」 080-7749-3317
大阪	大阪府箕面市彩都粟生南1-17-26 彩都やまもりふるさと交流サロン 090-4083-0231
名古屋	愛知県名古屋市東区東桜一丁目11番1号 オアシス21「GIFTS PREMIUM内」 090-2619-2102

編集発行 岐阜県ファンクラブ事務局 岐阜県地域振興課内
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
TEL 058-272-8197(直通) FAX 058-278-3530
E-mail : ijuu-gifu@govt.pref.gifu.jp

会報誌はホームページでもご覧いただけます

会員募集中 お知り合いの方にも、ぜひ「岐阜県ファンクラブ」を紹介してください。